

Technical Report ハードロックII

File No.	TR331647R0
Title	各種物性評価
Grade	デンカダイナライト不陸調整用
Issue	2017. 3. 17

デンカダイナライト不陸調整用 各種物性評価試験報告書

1. 概要

本技術資料は、デンカダイナライト不陸調整用に関する各種物性をまとめたものである。

2. 各種物性例および温度別硬化特性例

各種樹脂物性に関して、表1に示す試験方法に従い試験体を作製・養生し、供試した。また、試験体の作製および養生は全て23±2℃雰囲気で行い、引張せん断接着強さに関してのみ1日、それ以外の試験項目については1週間養生を行った。また、温度別硬化特性例に関しては、温度上昇法にて硬化時間および可使用時間を測定し、図1～3に示した。

表1 デンカダイナライト不陸調整用に関する各種物性例

試験項目	単位	デンカダイナライト不陸調整用			試験方法
		R (標準タイプ)	W (速硬化タイプ)	S (遅硬化タイプ)	
粘度	mPa・s	A : 4040 (15℃)	A : 3290 (5℃)	A : 4300 (25℃)	JIS K 7117
引張強さ	N/mm ²	17.4	17.7	17.5	JIS K 7161
曲げ強さ	N/mm ²	31.7	32.3	32.9	JIS K 7171
圧縮強さ	N/mm ²	78.8	81.3	81.3	JIS K 7181
硬化物比重	—	1.1	1.1	1.1	JIS K 7181
引張せん断接着強さ	N/mm ²	12.7	12.6	12.7	JIS K 6850 (SS400)
コンクリート付着強さ	N/mm ²	3.4 (母材破壊)	3.2 (母材破壊)	3.4 (母材破壊)	JIS K 6850

図1 デンカダイナライト R 不陸調整用に関する温度別硬化特性例

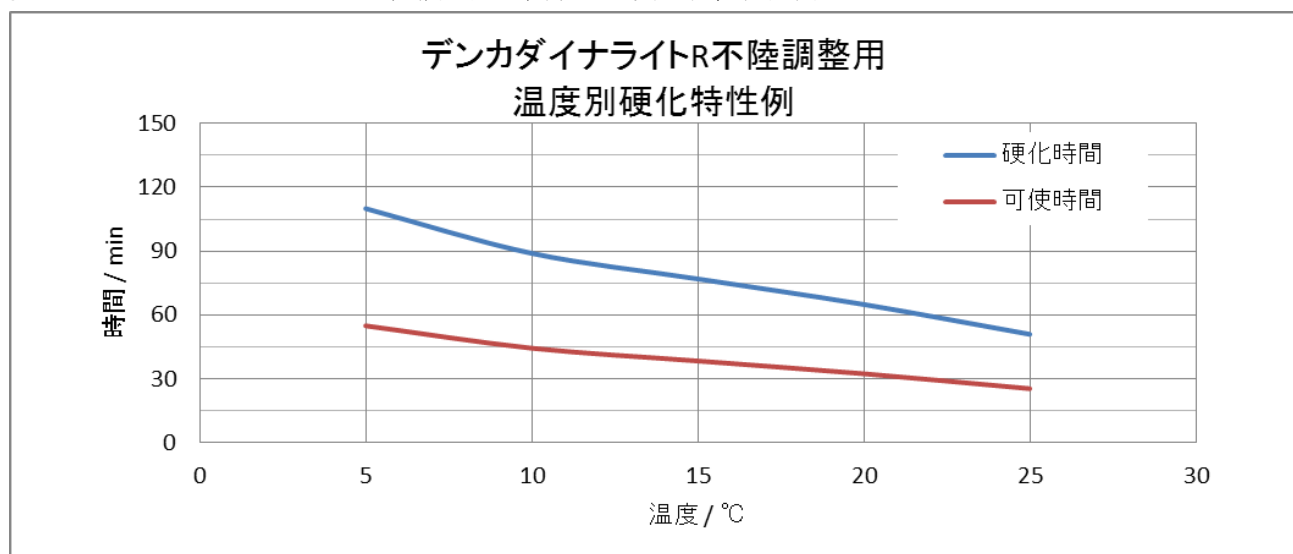


図2 デンカダイナライト W 不陸調整用に関する温度別硬化特性例

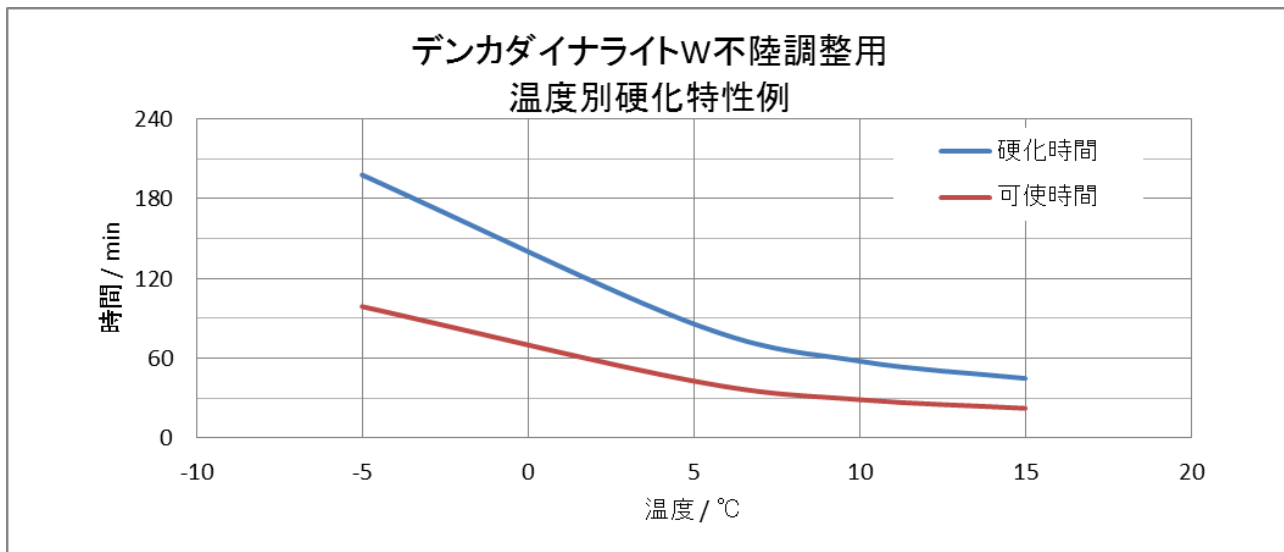
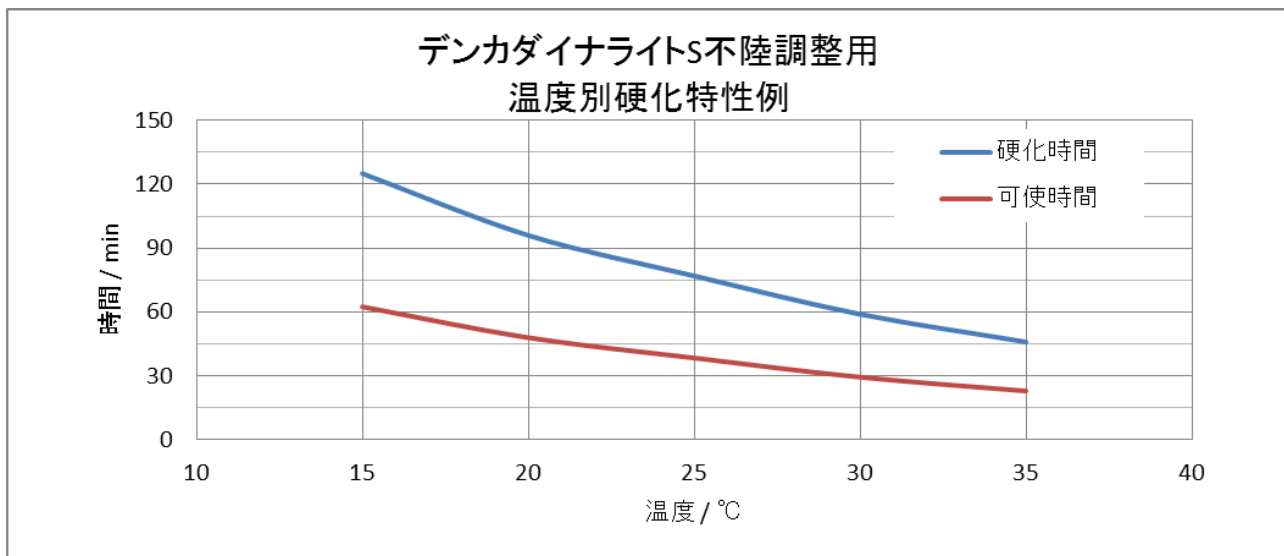


図3 デンカダイナライト S 不陸調整用に関する温度別硬化特性例



お問い合わせ

デンカ株式会社 渋川工場 電子材料研究部

TEL : 0279-25-2181

FAX : 0279-25-2462

◇データ等記載内容についてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性について貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。これらの資料は、弊社の担当部門にご留意してありますので、お申しつけください。
- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。